

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスCOCAGE			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 3月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員同士で意見を言いやすい環境	会社の会合などを行わず、職員全員が仕事の関係性を忘れず就業できているためと考える。支援に入る前後で利用児童に対しての話し合い、アプローチ方法などを報告、連絡、相談を行ってより良い支援につなげて行こうとする姿勢でいる。	小さな、些細なことでも報告しあって問題が大きくならないよう解決、対応していければより良くなると考える。
2	利用児童のやりたいをかなえる	児童のやりたい、これが欲しいなどはできるだけ叶えてあげるよう対応している。児童自身がスケジュールを組める場合は、職員は助言等サポートをする程度にとどめ、児童中心で時間、物品準備の計画を立ててもらおうなどを行っている。	その時行いたいと言う声をひろい、児童と一緒に楽しみながら療育を行っていくことを継続していければ、施設が常に、今以上に明るくなるものとする。
3	利用児童が施設にくることを楽しみにしてくれている	児童の自立性、主体性の育めるよう職員一同意識し療育している成果ではないかと考える。	ご家族様が不安にならないよう、リスクマネジメントを個人、チームで行い安全を最優先に考えることを踏まえ、本人たちのやりたい、できた！を伸ばしていければより良くなると思われる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	正規職員での雇用が社会的に難しい 1日のスタッフ数が足りない場面がある	会社経営的に正社員の雇用が難しい。そのため、パート、バイトで人員を補ってはいるが出来る日も限定されてしまい1日の利用人数が多いと人員不足に陥りやすい状況	有資格者の求人募集を継続して行っていく。 稼働率の向上をはかり、施設の収入を上げ正社員の雇用が出来るようにしていきたい。
2	活動の様子や職員紹介など、保護者様に伝わっていない部分がある	毎月発行の通信や、SNS等で定期的に情報を公表しているが、伝わっていない部分はまだある。	継続して日常の様子などを公表していく。職員紹介を目に入る場所に掲示し、もっと密接な関係性の構築を図り、保護者様に安心していただけるよう対応していく。
3	家族向けの研修、家族とのかかわりを持てる行事などができていない。	夏には家族交流会を実施したが日々の業務に追われ、なかなかご家族が交流できる行事等を行えていない状況。	研修については、保護者様が参加可能なものはこちらからも参加を促していければと思う。また夏だけでなく、冬にも交流会を開催できるよう計画を立てるよう努めていく。